



よりいたします。

○雪印改良育成種について

本誌一月号で御紹介いたしました雪印改良育成種は御周知の通り、弊社上野幌育種場において、長年月を費して育成した優良品種で、昨年早期の予約申込み、更にその後、各地より続々注文が殺到し、二月中旬現在、一部数量僅少の他は殆ど品切れ状態となりました。

雪印改良育成種の特性を認識されている全国酪農家の皆様に充分に伝えることができず、多大の御迷惑をお掛けいたしましたことを深くお詫び申し上げます。今後、採種体制を更に強固にし、充分需要に応じられるだけの量を確保しなければならぬと痛感したわけです。

雪印改良育成種の内、品切れとなつていゝるものは次の品種ですが、試作用小袋（五〇〜六〇㊦入）はお申込みあれば、御便宜を計っております。

雪印改良オーチャード、雪印改良チモシー、ハミドリ（赤クロバー）、グリーンスイート（スイートクロバー）、サットンスベシール、ベキン（青刈菜豆）、アルサイククロバー四倍体。

現在、数量豊富に準備してありますが、その後、逐次受注があり、品不足も予想される品種は次のものです。

M・G・M、B・G・B（家畜ビート）、太豊、豊葉（青刈えんばく）、雪印改良大豆。

○一般保証飼料作物種子

について

雪印の一般保証飼料作物種子は、国内産は雪印直営による保証種子であり、直輸入種子は一流海外商社の保証種子で共に上野幌育種場において、能力検定試作試験済の推奨種です。

牧草類の主柱としての赤クロバー、オーチャード、チモシー、ルーサンを始め、ラデークロバー、ライグラス、その他殆どの品種は充分確保され、今の所、全く心配はありません。また、関東、中四国、九州で需要の多い春まき飼料作物で、テオシント、ソルゴー（雪印ハイブリッド）、スーダングラス（耐病性テフト）、カウピー、青刈デントコーン等の優良種を充分準備いたしております。

一般飼料作物種子の内、やや品薄のため、品切れの予想されます品種は次のもので、御入用の場合、今すぐお手当下さいませよう、お奨めいたします。

ペネスコット（赤クロバー）、リゾーマ（ルーサン）、マンモス・イタリアン（四倍体）、マンモス・ペレニアル（四倍体）。

なお、デントコーン一代雑種のジャイアントツ、青刈大豆の黒田六尺は品切れとなりましたが、夫々複交系、長交系デントコーン、並びに茶小粒、雪印改良大豆の優良種でもって、代替させて発送いたしております。

以上種子在庫状況について、その概要をお知らせいたしました。今年からは種子包装も五〇㊦入ポリエチレン袋とし、自動計量包装機により能率化を計っております。



精選・乾燥・全試験を経て発送を待つ雪印のたね

また、根瘤菌接種の必要なルーサンには、根瘤菌入の試験管が付いておりますが、ルーサン品種の内、需要の多いデュビ一種子は、根瘤菌を種子に附着させた所謂根瘤菌接種済種子となっております。

当販売課では、只今、受注の整理、発送指図にてんてこまいの状態、種子工場では皆様の希望到着日に少しでも遅れをとらないよう万全の策を講じ、逐次発送いたしております。

このような種子の受注発送の最盛期とは別に、配合飼料の受注も多く、昨年の集中豪雨、不良気候に災いされて、自給飼料の不足が目立ち、そのため、弊社江別飼料工場、松戸工場では従業員一同一丸となって、良質飼料の提供に日夜励んでおります。

今年には更に良質自給粗飼料の大増産による配合飼料の適正給与を実施し、より一層経営の前進を計られんことをお祈りしつつ、販売課からのお便りいたします。



営業部販売課より

裏日本一帯の豪雪により、被害を受けた地方の方々に心からお見舞い申し上げます。

今冬は稀に見る全国的寒波でしたが、季節はすでに春を迎えようとしており、皆様の今年の営農計画を樹てられ、それぞれ準備に忙しいことと存じます。今月は弊社取扱い種子の需給概況をお知らせし、会社だ